

第19回 東洋大学「現代学生百人一首」入選作品から

「現代学生百人一首」は1987年に本学が創立100周年を迎えた際の記念行事としてスタートしました。100周年の「百」にかけたこのイベントは、多くの方々の支援に支えられて今年で19回目を迎えました。

テーマは「現代学生のもの見方、生活感覚」。今回は全国の学生・生徒から57,936首の歌が寄せられ、例年同様自分を見つめ問う「自分探し」の歌や恋愛の歌を始め、祖父母を通じて戦後60年を印象づける作品、臨場感あふれる授業体験の歌、世間を賑わしたIT企業のM&A、クールビズなど世相を表す語句を用いた歌が印象的でした。入選作品のいくつかをご紹介します。

なお、入選作品100首は http://www.toyo.ac.jp/event/issyu/2005_100nin.htm でご覧いただけます。

授業体験

暴れだす牛の鼻環はなわん

必死でつむ感覚頼りの胃汁の採取

埼玉県 県立蕨農業高等学校3年 福嶋 麻衣

溶接の荒い火花飛び散つて

服にかみつき穴があいてる

長崎県 県立長崎工業高等学校3年 岩家 拓也

バチバチと火花を派手に

飛び散らせ愛する鉄を芸術にする

長崎県 県立長崎工業高等学校3年 森 桂亮

戦後60年

祖母が言う戦地に向かう祖父の背を

涙こらえて送った日のこと

山梨県 県立真田高等学校3年 富樫 拓也

何回も観てはいるのにその度に

「火垂るの墓」に涙する母

神奈川県 神奈川県立大磯中学校3年 関根 啓悟

「だいちゃんのはあの日ヒヨシマにおったんよ」

祖父在る奇跡悦ぶ八月

兵庫県 県立姫路南高等学校3年 堀江 由紀乃

家族

かあちゃん空の弁言振るときの

喜ぶ顔が明日の元氣

山形県 県立酒田工業高等学校3年 須田 康平

父が植え祖父が育てたひまわりが

僕にくれるよ強さ明るさ

埼玉県 川越市立川越第二中学校3年 山口 亮

あれこれと祖母の指示語にまようばく

どう祝うのか敬老の日を

東京都 杉並区立杉森中学校3年 赤羽 立矢

トレンド

忘れないうち自分をみつけた日

みんなではじけたマツケのサンバ

山形県 県立山形東高等学校3年 潮川 芽衣

だらしない高校生には愛ちゃんの

「サア」と一発気合の喝を

福岡県 聖学院高等学校3年 安齊 政人

千穂百ッテ最後の一球捕った時

見しらぬオヤジとハイタッチする

千葉県 東京学舎芸術技術専門学校3年 祝 大朗

社会

クールビズおじさんよりか僕達が

似合っているし進んでいるよ

東京都 目黒区立第十一中学校3年 小林 侑希

新潟のおしより届く新米の

つやの光に復興の声

愛知県 光ヶ丘女子高等学校3年 三浦 藍葉

株買取IT企業の戦略に

テレビはいつまで唾然呆然

長野県 上田西高等学校3年 宮澤 孝裕

自己を見つめる

幸せを待つのに少し飽きたから

まずは歩いて探してみます

岩手県 県立水沢高等学校3年 佐藤 知恵

喜・哀・楽仮面の上に描くたび

己の顔をうしなう道化師

東京都 学習院女子中等科3年 増田 美穂子

なすなですあつかいにくい子なのです

けれどわたしはあいしてるのです

大分県 岩田中学校3年 福田 なすな

淡い想い

ポケットに手を入れながら君を待つ

白い吐息と白い雪見て

福岡県 県立那珂南高等学校1年 渡邊 礼

諸事情でこんな所に隠れてる

私の想いあなたにとどけ

大阪府 府立西浦高等学校1年 末武 桃枝

あなたからそんなにしつと見られると

ミートソースのトマトになりそう

長崎県 鹿野町立鹿野中学校3年 辻 智絵

附属牛久高校の田村さんが入選

三年間剣を交わしたライバルが
友となりにし引退試合



東洋大学附属牛久高等学校3年 田村 朋子 さん

剣道部に所属していた田村さんの作品は、3年生最後の試合を詠った作品、部活の試合で競い合った他校の生徒は、顔と名前がわかる程度で話したことはほとんどありませんでした。ただ、最後の試合が終わると、それまでのライバル心が消え、共に頑張ってきた剣道仲間にかかりました。その時の気持ちや短歌にしました。

賞をもらうのは、小学生以来、茨城県内で唯一の入選作品ということで茨城新聞等でも取り上げられた。まさか自分が入選するなんて思っていなかった。知らせを聞いてびっくりしました。3年間剣を流した部活動の集大成で、現代学生百人一首入選という快挙で飾れたこと、二重の意味に溢れる。